

## IR セミナー質疑応答

日 時：2019年12月21日（土）10:00～11:40

会 場：横浜市開港記念会館

### 1. 質疑応答

Q これだけ注目され、株価にも反映されている中で株式分割などは考えているか。

A 株式分割は、一般的な考え方に基づく選択肢の一つとして判断していく。今の状況は社内で検討し始めてもおかしくはないと思う。

Q スポーツ事業についての競合企業はどこになるか。

A 業務全体に重なる競合はいない。行幸啓行事になると大手広告代理店になるが、地鎮祭などは各地域のイベント会社。案件ごとに競合になり、協力会社になる。スポーツ事業だとシミズオクトなどが競合企業になる。

Q オリンピック後に注力していく方向性は何か。

A 今得ている力を生かせることもあり、スポーツを中心に考える。日本再興戦略ではスポーツの成長産業化がうたわれており、2025年には15兆円の産業にしていく流れがある。今はそこで活躍できるようなレガシーを蓄えている。

Q 2021年度以降、海外のイベントに出ていく話があったが、具体的に狙っているイベントはあるのか。

A 実らなかったが中国のサッカーリーグの運営や、運動会の海外展開についていくという話も合った。海外に行くときは単価の違いが課題になる。今は国内市場を掘り起こしていくことに注力する。

Q 1年前のセミナーで社長がオリンピックで稼ぐと言っていたが、オリンピック後の展望はどのようなことを考えているか。

A 大きなイベントで言えば、大阪・関西万博や関西ワールドマスターズといった国際的なイベントにかかわれるようにしていく。安定的な成長という意味では、売上の大部分を占める基本事業を底上げしていくことが重要。そのために大きな案件を手掛けて実績を積み、評判を高めていく。

以上